

【国】自転車活用推進計画（令和3年～7年度）

目	自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成
標	【施策のキーワード】 地方公共団体の自転車活用計画の策定、 シェアサイクルと公共交通機関との接続強化、サイクルポート設置促進 、歩行者・自転車中心のまちづくり、快適な自転車通行空間
1	【新たな施策】 歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された 安全で快適な自転車通行空間 の計画的な整備を推進する
目	サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現
標	【施策のキーワード】 自転車競技の普及・振興、公道・公園等の活用による 安全に自転車に乗れる環境創出 、自転車を利用した 健康づくり の広報啓発、 自転車通勤 等促進、
2	【新たな施策】
目	サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現
標	【施策のキーワード】 官民が連携した走行環境整備、サイクルトレインの拡大等によるサイクリストの受け入れ環境整備
3	【新たな施策】
目	自転車事故のない安全で安心な社会の実現
標	【施策のキーワード】 高齢者・障害者等 多様な者が安全かつ快適に利用できる自転車の普及促進 、国民の交通安全意識の向上に資する広報啓発活動推進、自転車利用者の指導・取り締まりの重点的実施、 道路利用者全体の安全意識醸成、災害時における自転車活用推進
4	【新たな施策】 歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された安全で快適な自転車通行空間の計画的な整備推進、 自転車損害賠償責任保険等への加入促進

東京都自転車活用推進計画（令和3年～12年度）

目的	・車中心から人中心の、 居心地が良く歩きたくなる都市づくり の推進 ・重要な交通手段の一つとして、誰もが 安全・安心・快適に利用できる環境づくり を進める
目	【環境形成】～様々な場面で自転車が利用される将来～
標	【施策のキーワード】 自転車通行空間等の計画的な整備推進、総合的な駐車施策の推進、 自転車シェアリングの普及促進 、地域のニーズに応じた自転車駐輪場の整備促進、放置自転車対策の推進、 まちづくりと連携した総合的な取組 の実施、多様なニーズに対応した自転車利用環境の整備促進
1	
目	【健康増進】～自転車で心身共に充実した日常生活が送れる将来～
標	【施策のキーワード】 サイクルスポーツ振興の推進、 健康づくり の推進、 自転車通勤 等の促進
2	
目	【観光振興】～国内外の旅行者が自転車で観光を楽しめる将来～
標	【施策のキーワード】 国際的なサイクリング大会等の開催、サイクリング環境の創出、 観光への自転車の活用
3	
目	【安全・安心】～安全・安心に自転車が通行できる将来
標	【施策のキーワード】 安全性の高い自転車普及の促進、自転車の点検整備の促進、 自転車の安全利用 の促進、 学校における交通安全教育の推進 、災害時における自転車の活用
4	
積極的 事項 取り 組 む	1 自転車ネットワークの形成 ⇒ 利用促進のための通行空間を整備しネットワーク化を図る 2 自転車安全対策 の強化 ⇒ 増加傾向にある自転車事故への対策 3 自転車シェアリングの広域利用促進 ⇒ 自転車シェアリングの更なる普及（利用エリアの広域化、 公共交通との連携強化、MaaSによる利用環境構築 ） 4 新しい日常 ⇒ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う自転車利用環境整備（自転車利用者増に伴う、 自転車通勤 企業の推奨、自転車シェアリングの普及や広域利用の推進、 保険加入促進 運動機会創出 としてのサイクリングの推進、 観光への自転車活用 ）

【26市】

市	計画名	期間
八王子市	自転車利用環境整備計画	H28～R7
武蔵野市	自転車等総合計画	R2～R7
三鷹市	交通総合協働計画2022	R1～R4
青梅市	地域公共交通計画	R5～R9
府中市		
昭島市	交通安全計画	R3～R7
調布市	自転車等対策実施計画改定版	R3～R7
町田市	自転車活用推進計画	R4～R8
小金井市		
小平市	交通安全計画	R3～R7
日野市	自転車等駐車場整備基本計画	H22～H31
東村山市	第3次東村山市交通安全計画	R3～R7
国分寺市	交通安全計画	R4～R8
国立市	自転車安全利用促進計画	R2～R7
福生市	第2次交通安全計画	R4～R8
狛江市	自転車ネットワーク計画	H30
東大和市	交通安全計画	R3～R7
清瀬市	第2次環境基本計画実行計画	R4～R7
東久留米市	駅周辺自転車等駐車場整備計画	H30
武蔵村山市	自転車の利用促進に関する基本方針	R4.3
多摩市		
稲城市	第8次稲城市交通安全計画	R4～R8
羽村市	防犯、交通安全及び火災予防を推進する計画	R6～R10
あきる野市		
西東京市	交通安全計画	R3～R7

【町田市】自転車活用推進計画（R4年度～R8年度）

目指す姿	日常的な移動を多様な担い手・手段で支え、移動しやすい持続可能な交通環境をつくること
施策の柱	はしる（自転車通行空間の充実）
	とめる（ 駐輪場の質の向上 ）
	まもる（交通安全の啓発）
	いかす（環境・健康・観光分野での活用）
施策	はしる
	①安全安心に利用できる自転車通行空間の充実
	・ナビマーク、ナビライン、自転車レーンなど地域の道路状況に応じた手法により、自転車通行空間の整備を進める
	②気持ち良く走れるサイクリング環境の創出
	・河川整備に合わせて、管理用通路を自転車と歩行者が安全に通行できる自転車歩行者道路として活用していく
	③気軽に利用できるシェアサイクルの拡充
	・鉄道駅周辺や公共施設、公園などの多くの人が集まる場所への サイクルポート増設 を検討
	・鉄道駅以外にも利用者の多いバス停留所付近へのサイクルポートの設置検討
	・ 公共交通機関とシェアサイクルの連携強化 を図る
	とめる
	①利用者ニーズに応じた駐輪場の利便性向上
	・ サイズが大きい自転車用の駐輪スペース 、買い物客等が利用できる 短時間用の駐輪スペース など、 利用者ニーズの多様化 に応じた駐輪スペース設置
・ 駅周辺における駐輪場の利便性向上を図るため、駐輪場シェアサービスの利用推進	
②IT等の技術を活用した駐輪場の運営	
・インターネット上で駐輪場の空き情報が得られるサービスや、一時利用や定期利用の駐輪スペース予約ができるシステムの導入に向けた調整	
・キャッシュレス決済が可能な精算機の導入促進や、インターネット上での決済が可能なシステムの導入に向けた調整	
③放置自転車対策の推進	
・ 放置自転車の多い時間帯や場所 等を把握し、より効率的・効果的な指導や撤去等の対策に取り組む	
まもる	
①交通安全学習の充実	
・ 様々な世代を対象とした自転車交通安全教室 を開催し、体験を通じて交通ルールやマナーの理解を深める	
・いつでも、どこでも、誰でも学べるよう、 インターネットを活用した交通安全動画の周知 を行い、交通ルールやマナーの学習を推進	
②自転車損害賠償保険加入の必要性の周知・徹底	
・チラシやポスターの掲示のほか、ホームページでの案内、交通安全教室での周知等、様々な機会を通じて周知する	
いかす	
①環境負荷低減を目指した自転車活用の推進	
・町田市職員が近隣地へ移動する際には、自動車ではなく自転車を積極的に利用していく	
②自転車を活用した健康づくりの推進	
・ 通勤時及び業務中 の自転車利用促進等について、関係機関と連携しながら事業者に対して周知及び啓発に取り組む	
③観光やまちづくりでの自転車活用の推進	
・シェアサイクルを活用した 観光スポットを巡るサイクリングコース を紹介	
・ 観光スポットへのサイクルポートの設置 を検討	

【板橋区】自転車活用推進計画（R4年度～R7年度）

基本理念	安心・安全 スマートなサイクルライフの実現 ～ 自転車*で出かけたくなるまち いたばし～
基本方針	だれもが安心・安全に移動できる通行環境の創出
	だれもが出かけたくなる自転車*利用環境の形成
	豊かな未来をはぐくむサイクルライフの創造
施策	動だれもが通安心環境安全に創出移動
	①歩行者と自転車*を適切に分離する通行空間づくりの推進
	自転車*、歩行者、クルマが、ともに安心・安全で快適に移動できる道路環境を実現する
	②自転車*とクルマが共存できる通行空間の確保
	路上駐車への対策等により、自転車*が安全・安心に通行できる環境を確保する
	③様々な変化を見据えた自転車*利用の推進
	交通環境の変化、自転車* 利用ニーズの多様化などに応じた利用環境づくり を推進する
	④まちの特性や利用者ニーズに応じた駐輪空間の確保
	多様な 利用者ニーズに対応した駐輪環境を整備 することで利便性・快適性の向上を図る
	⑤公共交通を補完する自転車*利用の促進
	シェアサイクルの普及促進、利便性向上 により、「新しい日常」への対応を図る
	⑥情報通信技術の活用
	情報通信技術の活用により、自転車駐輪場やシェアサイクルの管理・運営の効率化を図る
	⑦新たなモビリティの導入促進
自転車通行空間の整備推進により、 新たな電動小型モビリティにも柔軟に対応 していく	
⑧気軽に体験できる自転車*活用の推進	
電動小型モビリティの乗車体験ができる環境整備等により快適性や満足度向上を図る	
⑨健康増進や生きがいにつながる自転車*利用の促進	
通勤や健康づくりの場での自転車*利用の推奨 により、身体面や精神面の健康維持・増進を図る	
⑩環境に配慮した自転車*利用の促進	
クルマの短時間利用の抑制により、人・環境にやさしい、持続可能なまちづくりを実現する	
⑪子どもをはぐくむ自転車*安全利用環境の形成	
自転車*の 安全利用に関する教育の機会 を設け、未来を担う子どもや若者たちをはぐくむ	
⑫予防的な自転車*安全利用の促進	
交通事故や自転車盗難防止、地震等の災害に備えるため、予防的視点で自転車*利用推進する	
⑬安全性を高める行動の促進	
安全性を高める装備を導入する行動を促す ことで、事故減少や被害軽減を図る	

【大田区】自転車等総合計画（R4年度～R13年度）

目標	安全・快適に 自転車*で楽しく出かけたくなるまち
取組の視点	とめる（自転車駐輪環境の向上）
	はしる（自転車ネットワークの整備）
	まもる（自転車の交通ルール遵守）
	たのしむ（自転車活用の推進）
基本方針	とめる
	①自転車等駐車場の効率的な整備
	・将来需要予測に基づく駐輪場の整備促進
	②適切な駐輪サービスの提供
	・ WEB上での契約・更新・解約等の一元管理 ができるシステム導入
	・電動アシスト付き自転車等の 特殊車両用スペースの確保
	・受益者負担の原則に従い、サービス水準に応じて料金設定の基準を見直し、 料金改定 を検討
	③放置自転車の防止対策
	・放置自転車対策業務を効率化するため、撤去・返還等の問い合わせに対応するコールセンターの設置推進
	はしる
	①自転車走行環境整備のさらなる展開
	・安全かつ快適な自転車利用を支える自転車走行環境の整備を加速させる
・次期ネットワーク計画策定など、計画的な整備を推進	
②シェアサイクルの運用	
・検証事業として進めている シェアサイクルの本格導入 に向けて検討	
・運営事業者と連携したシェアサイクルの利用促進	
・ 観光等の様々な場面での利用促進 に向けた本格導入推進	
まもる	
①年齢層に合わせた交通安全教育機会の充実	
・子どもから高齢者まで誰もが安全に自転車を利用できるよう、保育園、学校等の様々な機関と連携し、年齢層に合わせた交通安全教育を推進	
②年齢層に合わせた周知・啓発の推進	
・誰もが自転車の交通ルールを正しく理解できるよう、年齢層に合わせて様々なツールを活用し、効果的に周知・啓発を進めていく	
たのしむ	
①自転車を活用するためのきっかけづくり	
・移動手段としての利便性だけでなく、 健康面でのメリット 、走りやすい道、自然環境に与える良い影響など、 自転車を楽しく安全に活用 するための情報提供等を行う	
・まちの魅力を新たに発見し、気軽に楽しむことができる「散歩」など、 自転車を活用した観光を普及 する取組を行う	
②自転車活用を根付かせるための支援	
・通勤や買い物、健康づくりなど、日常の暮らしの様々な場面で積極的に自転車を活用していくために、自転車に乗ることのメリットのPRなど、企業等と連携した組織的な取組を行う	
・駅、宿泊施設等を起点とする 短時間の自転車観光ルート を案内するなど、 ちょっとした余暇時間に楽しめる自転車観光 を促進する	
③【暮らし】【健康】【観光】の自転車活用を支える環境づくり	
・自転車を積極的に活用するため、 安全で快適に楽しめる走行環境、シェアサイクルの利便性向上のためのサイクルポート設置推進 等、ハード面の環境づくりを行う	